

OSIPP 人事統計解析センター
平成 16 年度活動内容および活動計画

1. 研究成果 (7月現在)

査読付き論文

- (1) 柿澤寿信「早期退職制度による離職行動—ある企業の事例研究」『日本労務学会誌』第6巻 第2号, (forthcoming)

依頼論文

- (2) 井川静恵、松繁寿和「もう1つの評価・報酬制度改革—HRM サイバネティックスの強化にむけた取組事例—」『日本労働研究雑誌』2004年8月 (forthcoming)

学会・研究会報告

- (1) 井川静恵「成果主義の導入による賃金構造の変化—企業内人事マイクロデータによるパネル分析—」関西労働研究会、5月
- (2) 梅崎 修「評価・処遇制度と従業員の労働意欲—「企業内マイクロ・データ」と「アンケート調査」の統計分析—」日本労務学会、6月、九州産業大学、福岡
- (3) 松繁寿和「雇用の流動化の実態」日本労務学会、6月、九州産業大学、福岡

その他

- (1) 賃金実務連載『統計による人事診断』第4-6回

2. 研究プロジェクト

- (1) 『人事の経済分析』出版 (10月、予定)
- (2) 『人事制度の納得度の規程要因』
- (3) 『出向の決定要因の分析』
- (4) 『賃金の昇進に関する自己認識と実態のずれに関する実証分析』

3. 研究資金

科学研究費補助金 (基盤 B2)、『企業内人事マイクロデータを使用した人事施策効果の測定』、¥10,100,000、2003-2005年度 (内¥3,200,000、2004年度)